

「神戸村文書」を 読む会

神戸市立中央図書館が所蔵する「神戸村文書」は、江戸時代後期の神戸村の様子を私たちに生き生きと伝えてくれます。神戸村に生きた人々の息吹を、少しずつ古文書を読み解きながら感じてみませんか。

今回講座は小グループに分かれて古文書を読んだのちに、講師の解説を聞くという形式で行います。グループで読むときには、助手として大学生や大学院生が解説のお手伝いをしますので、初心者の方も安心してご参加下さい。

講座は4回連続で、4回目は中央図書館で「神戸村文書」の実物の見学も予定しています。ふるってご参加下さい（定員は30名、受講料は無料です）。

- 第1回** 11月12日(月)18時～20時
@こうべまちづくり会館 3階
- 第2回** 11月19日(月)18時～20時
@こうべまちづくり会館 3階
- 第3回** 11月26日(月)18時～20時
@こうべまちづくり会館 3階
- 第4回** 12月1日(土)15時～17時
@神戸市立中央図書館

参加希望の方は、以下までメールかFAXでお申し込みください。いずれの場合も、「神戸村文書を読む会」参加希望と明記し、①氏名、②ご住所、③連絡先(電話、メールアドレス)をご記入下さい。

- ・FAX **078-803-5566**
- ・メール area-c@lit.kobe-u.ac.jp

〒657-8501 神戸市灘区六甲台町1-1
神戸大学人文学研究科地域連携センター「神戸村文書を読む会」係

(10月25日必着)

主催：神戸大学大学院人文学研究科地域連携センター・神戸市教育委員会

共催：神戸市立中央図書館